

平成26年度 就学前人権教育研修会B（実技的演習）実施要項
 ー〔就学前人権教育研修B〕ー
 ー人権教育の観点から多様な課題に答え、スキルを高めるー

8069

- 1 目的 言葉・感性の育成、保護者との対応、障がい理解等の多様な課題に対して、人権教育の観点に立って、その在り方と指導スキルについて、実践的な研修を実施する。
 ① 人権が尊重された就学前教育の在り方について理解を深める
 ② 講演を通して、子どもを見る観点や人間関係づくりの大切さについて認識を深める。
 ③ 演習等を通して、子どもや保護者への支援の在り方について展望を持つ。
- 2 対象者 公立・私立の幼稚園長及び教員並びに府立支援学校幼稚部教員、保育所保育士及び認可外保育施設保育士
- 募集人数 150名

3 研修内容等

日時	分科会	研修テーマ・内容	講師等
10月20日 (月) 14:00～ 17:00	第1分科会	子どもと保護者の関係づくり「ありのままのわたし 大切なあなた ～子どもと保護者のエンパワメント～」 人権学習教材を使用し、子ども向けプログラムでは身近な遊びの中に人権の視点をいかに反映させるか、大人向けプログラムでは親を子育てのプレッシャーから解放し、子育てしやすい社会にしていこうために大切なことは何か、ワークショップ形式で考える。 ※準備物下記参照 [講演・ワークショップ]	Facilitator's LABO 代表 栗本 敦子 特定非営利活動法人ちやいる どネット大阪 理事 棚田 純子
	第2分科会	気持ちをことばに「自分の感情に気づき、伝え合う力の育成をめざして」 気持ちのイラストを使ったワークなどを体験する中で、自分の気持ちに向き合い表現することや、人とつながることの大切さについて理解を深める。また、講師の小学校での実践から、子どもたちが安心して学び合うために必要なことを確かめる。 [講演・ワークショップ]	東大阪市立成和小学校 教諭 初岡 知子 門真市立北巣本小学校 教諭 野上 由美子
	第3分科会	子どもの生活と自然「子ども中心の園づくり」 子どもの主体的な活動づくりを支えるため「おおわだ保育園」で取り組んでいる園庭づくりやトイレ改築、なかよし給食などの事例を学びながら、グループワークを通して、子どもを中心とした豊かな体験づくりについて理解を深める。 [講演・演習]	社会福祉法人友愛福祉会 おおわだ保育園（門真市） 理事長／園長 馬場 睦代
	第4分科会	障がい理解「子どもの困り感を考える」 障がいへの理解を深めるため、特に発達障がいを取り上げ、その基本的な特性を理解する。また、様々な事例からその子どもが示す行動の裏にある「困り感」を考え、保育の中でできる具体的な支援について検討する。 [講義・演習]	関西国際大学 教育学部 教育福祉学科 講師 木曾 陽子
	第5分科会	子どもの人権「子どもの虐待防止に向けて」 虐待が引き起こされる構造及び被虐待児童の特徴について、グループワークにより理解を深め、参加者がこれまで現場で経験してきた虐待事例を基に検討し、各自が振り返る機会とすると共に、ロールプレイで実際に子どもの話を聞く演習を行う。 [講義・演習]	大阪府教育委員会 チーフスクールソーシャル ワーカー 西野 緑

- 4 会場 大阪府教育センター（大阪市住吉区菟田4丁目13番23号 電話 06-6692-1882）

地下鉄御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
 JR阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
 近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

- 5 担当室 人権教育研究室

6 その他

- (1) 来所時には所属名・名前の入った名札を着用すること。
- (2) 自家用自動車・バイク等で来所しないこと。
- (3) 受付は30分前から。
- (4) 印鑑を持参すること。
- (5) 準備物
 - ・第1分科会：就学前人権教育研修会A（6月23日開催分）の参加者は、配付した冊子「ありのままのわたし 大切なあなた」持参のこと。
- (6) 注意事項
 - ・第1分科会は、当日、イスではなく床に座っていただく形をとりますので、汚れてもよい服装（動きやすい服装）でお越しく下さい。
（また、床に座ることになるので、必要な方は座布団をご持参ください。）